

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 倉敷・楽々苑

目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	34	高齢になられると下肢筋力が弱ってこられる事故が起こらないように過ごしていただく	転倒など起こらないようにしていく	・利用者様の動きをよく見て行き、職員間の声かけを行っていく。 ・ホール内を整理整頓し、利用者様が動きやすくする。 12ヶ月
2	44	加齢と共に腸が動きにくくなり、便秘がちになってきている。毎日の排便がスムーズになる	毎日の排便があり、健康で過ごしていく	・毎日、排便チェックを行う。 ・水分補給を1時間に1回、少量づつでも飲んで頂く。 ・Drに相談し、その方に合った薬を処方して頂く。 ・時間を決め、トイレ誘導を行う。 12ヶ月
3	48 49	苑内で過ごすことが多く、季節により外出の機会をもっていく。	季節で外出は出来ても、なかなか全員が出る事はできないこともある。個々でもっと楽しく生活をしていく。	・利用者様の希望や意見を聞いていく。 ・少人数にて外出できるようにしていく。 ・散歩に誘ってみる。 12ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。